

【題字】真鍋 里菜さん（北中3年）書

市役所への
お問い合わせは **コールセンターが便利**

☎946-4894 FAX 947-4894

4894call@city.matsuyama.ehime.jp

8～21時（年中無休）

広報まつやまの配布に関するお問い合わせは

広報配布センター ☎998-4433 FAX 921-6920

9～17時（土・日曜・祝日・年末年始は除く）



注意！山菜採りシーズンの食中毒

有毒な植物の中には、食用の植物と見分けがつかずらいものがあり、死亡事故も発生しています。食用であると確実に判別できない野草は、絶対に「採らない！」「食べない！」「売らない！」「人にあげない！」を守り、食中毒を防ぎましょう。園生活衛生課 ☎911-1808・FAX 923-6627

満1歳デス

ヨロシク

No.920



ひろや
松浦 広弥くん
(南白水三丁目)
3月15日生まれ



こころ
久保田 心菜ちゃん
(東長戸二丁目)
3月16日生まれ



かんすけ
宇都宮 勸輔くん
(持田町一丁目)
3月16日生まれ



まお
荻田 菜桜ちゃん
(空港通一丁目)
3月17日生まれ



なつみ
吉田 夏津樹くん
(桑原七丁目)
3月22日生まれ



さな
角田 紗菜ちゃん
(土居田町)
3月22日生まれ



ともひろ
西本 朋弘くん
(市坪南二丁目)
3月23日生まれ



ほのか
小池 穂佳ちゃん
(居相五丁目)
3月23日生まれ

申し込み 誕生日の前月1日（必着）までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、住所、電話番号（郵送の場合は写真の裏に記入）を、〒790-8571 シティプロモーション推進課 園kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ（応募多数の場合は抽選。応募写真は返却しません。なお、この紙面は市ホームページに掲載します）



56th 愛媛マラソン

南ったりオンロード

寒さ吹き飛ばす！

1万人のランナーが伊予路を力走



歓喜のゴール（堀之内）



多くのボランティアがランナーをサポート（光洋台付近）

今シーズン一番の寒波の中で迎えた2月4日、「第56回愛媛マラソン」が開催され、過去最多の1万367人のランナーが伊予路を駆け抜けました。



野志市長も笑顔で完走



友好交流都市・台北市のランナーも参加



県庁前をスタート

園愛媛マラソン実行委員会 ☎915 8460・FAX 915 2388

救急医療機関などのご案内（4月）

救急医療機関は緊急事態に備えるためのものです。適正受診にご協力ください。

夜間・休日の内科・小児科（一次救急医療機関）

- 市急患医療センター（萱町六丁目）☎922-1199
内科：月～土曜日 21時～深夜24時（1/1は休診）
小児科：毎日 21時～翌8時（1/1は休診）
- 市医師会休日診療所（藤原二丁目）☎915-3111
日曜日・祝日・1/1～3
内科：9～12時・13～18時・19～21時
小児科：15～18時・19～21時

県小児救急医療電話相談#8000

- 利用時間：毎日19時～翌8時
- プッシュ回線・携帯電話 ☎#8000
- ダイヤル回線 ☎913-2777

眼科（休日在宅当番医） 市委託医療機関

☎915-3111
(市医師会休日診療所)へお問い合わせください。
日曜日 9～17時
祝日・1/1～3 9～18時

歯科

●県口腔保健センター
(柳井町二丁目)
☎932-5047
日曜日・祝日・12/30～1/3 9～12時

ケガへの対応、重症患者に対する入院治療など（二次救急医療機関）

- 診療時間 8時30分～翌8時30分 県立中央病院は、救急当番病院で対応が困難な重症患者を受け入れるなど、後方支援を行います。

日	月	火	水	木	金	土
1 南松山城東	2 梶生浦 浦協屋	3 市民	4 済生会	5 笠置 愛媛医療セ	6 平成 野本	7 赤十字
8 奥島 渡辺	9 南松山城東	10 梶生浦 浦協屋	11 市民	12 済生会	13 笠置 愛媛医療セ	14 平成 野本
15 赤十字	16 奥島 渡辺	17 南松山城東	18 梶生浦 浦協屋	19 市民	20 済生会	21 笠置 愛媛医療セ
22 平成 野本	23 赤十字	24 奥島 渡辺	25 南松山城東	26 梶生浦 浦協屋	27 市民	28 済生会
29 笠置 愛媛医療セ	30 平成 野本					

救急病院案内 ●案内ダイヤル（24時間体制）☎925-6633

●携帯サイト <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/m/>



編集後記

今まで数多くの取材をしてきましたが、「松山市がどんなにいい事業、いい取り組みをしているか」市民の皆さんがそれを知らなければ本当にもったいない！私はいつもその言葉を胸に刻んで広報業務にまい進して

きました。

これからも「広報の大切さ」を忘れず、市民の皆さんに松山市のさまざまな事業や取り組みをより知っていただけるように、また、分かりやすく的確な情報を敏速にお知らせできるように、担当一丸となって紙面の充実を目指します。

この広報紙は再生紙を使用しています

●日時・期日（時間は24時間表記）
●会場
●内容
●対象
●定員
●料金（表記の無い場合は無料）
●申し込み方法（住所と記載の場合は郵便番号も明記）
●お問い合わせ先
●Eメール
●ホームページ